

饗宴 徳島の洋舞

～故郷で響きあふ、それぞれの洋舞～

美しく繊細なクラシックバレエ、自由でダイナミックなコンテンポラリーバレエ。徳島で育まれてきた洋舞が一堂に会する、まさに「饗宴」の舞台を、2日間にわたってお届けします。1日目は劇場で、2日目は歴史ある芝居小屋で。徳島ならではのバレエの饗宴をどうぞお楽しみください。

徳島公演

2026年

10.24 [土]

 開場 13:30
開演 14:00

あわぎんホール 1階ホール
(徳島県郷土文化会館)

指定席 一般:4,000円 U-25:2,000円

※当日は500円増。(ただし、完売の場合は販売いたしません)
※3歳以下のお子様は入場・同伴できません。

チケット発売日

【先行販売 (WEB限定)】

令和8年8月19日 (水) 午前10時～

※先行販売 (WEB限定) は、あわぎんホールチケット会員限定となります。
※会員登録およびWEB購入は、あわぎんホールのホームページからお手続きください。
なお、会員登録料やチケットの発券・引取手数料等は無料です。

【一般販売】

令和8年8月26日 (水) 午前10時～

脇町公演

2026年

10.25 [日]

 開場 13:30
開演 14:00

脇町劇場オデオン座

自由席:2,000円

※当日は500円増。(ただし、完売の場合は販売いたしません)
※3歳以下のお子様は入場・同伴できません。

プレイガイド

あわぎんホール (WEB・窓口・電話)

※電話もしくはインターネットで予約された方は、全国のセブンイレブンの店頭にて24時間お支払い・お受け取りいただけます。
※あわぎんホール窓口は会館南側新町川沿いの1階にあります。
※車いす席およびヒアリンググループ対応席をご利用のお客様は、あわぎんホールにお問い合わせください。
※あわぎんホールの休館日は、窓口・電話による販売はありません。

チケットぴあ (Pコード:544-644) ※24日徳島公演のみ販売

※プレイガイドによっては発券手数料が必要となります。
※電子チケット (れすQ) をご希望の方は、あわぎんホール (WEB) でお買い求めください。

脇町劇場オデオン座 (窓口) ※25日脇町公演のみ販売

※営業時間9:00～16:00 (毎週火曜日定休日)

饗宴 徳島の洋舞

本公演では、「とくしま芸術文化奨励賞」を受賞した4名の舞踊家をメインゲストとして迎え、バレエ作品集をお届けします。また、公募オーディションを経て選ばれた県内でバレエを学ぶ生徒たち、そして徳島出身のダンサーも出演し、それぞれ作品を上演いたします。舞台上で交わされるのは、磨き上げられた技術だけではなく、バレエへの情熱、故郷への想い、そして未来へ託す願い。世代や経験を越えて、それぞれが積み重ねてきた歩みが響き合い、一つの舞台を創り上げます。

25日の脇町公演は、芝居小屋として建てられた小劇場「脇町劇場オデオン座」でバレエを上演する、新たな取り組みです。メインゲストに加え、徳島洋舞家協会も出演し、前日の徳島公演とはまた違った雰囲気をお楽しみいただけます。

徳島公演 演目 24日(土)

Symphony C(三木雄馬振付)
Echoes of Waltz(福井かおり振付)
ボレロ(住友拓也振付)
“パキータ”よりヴェスタールカのヴァリエーション
“ハムレット”よりハムレット&オフェリアのPD
“エスメラルダ”2幕よりパ・ド・シス
メインゲストによるトークショー

脇町公演 演目 25日(日)

瀕死の白鳥
“パキータ”よりエトワールのヴァリエーション
RUN
”ラ・バヤデール”よりニキヤ&ソロルのPD
徳島を踊る(徳島洋舞家協会) 他

※プログラムは順不同です。
※徳島公演(24日)と脇町公演(25日)では演目が異なります。
※演目は変更になる場合がございます。

出演者情報

●三木 雄馬(谷桃子バレエ団 プリンシパル)

幼少期より島田輝記バレエ研究所にてバレエを始める。2000年 ロシア国立ワガノワバレエアカデミー 留学。2001年 ロシア国立サンクトペテルブルグアカデミーバレエ 入団。最年少ファーストソリストとして「くるみ割り人形」にて主役デビューし多くのレパートリーで主要パートを踊る。2008年 谷桃子バレエ団 入団。

2002年 全日本バレエコンクール 第1位文部科学大臣奨励賞、2011年 舞踊批評家協会新人賞、2013年 第5回とくしま芸術文化奨励賞 等々多数受賞。



●住友 拓也(クロアチア国立バレエ団ナショナルプリンシパル)

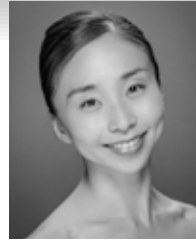
幼少より国内のバレエコンクールで優秀な成績を収め、ベルギー国立ロイヤルバレエスクールに留学後は、エストニア、セルビアの国立バレエ団のプリンシパルを務める。現在はクロアチア国立バレエ団においてナショナルプリンシパルとして活躍している。帰国の折には、田口さつきバレエ研究所と共に、高度な技術のバレエを披露するとともに、後進への指導にも意欲を込めている。

第8回とくしま芸術文化奨励賞受賞。



●福井 かおり

5歳よりバレエを始める。1995年 徳島バレエ研究所に入所。国領直子に師事。2006年 ジャパングランプリのプロ研修賞受賞により、アメリカのコロラドバレエ団にて1年間の研修を積む。2010年から2016年までアメリカのArts Ballet Theatre Florida, Eugene Ballet Companyにて数々の古典作品、現代作品に主演。2016年 ネバダ州ラスベガスのNevada Ballet Theatreに入団。2018年5月に退団し帰国。拠点活動を関東に移す。第8回とくしま芸術文化奨励賞受賞。KxJバレエアカデミー主宰。



●篠原 美貴

4歳よりアマノバレエスタジオにて天野美紀子に師事。1996年 徳島バレエ研究所にて国領直子に師事。2001年 カナダのGoh Ballet Academyに留学。2004年 アメリカのColorado Balletに入団。2006年 NBAバレエ団に入団。2008年～2010年 新国立劇場バレエ団登録ダンサー。2012年から2022年まで韓国のLee Won Kuk Ballet Company, Gwangju City Ballet Companyにてプリンシパルとして活躍。2022年に退団し、現在韓国にて現役フリーダンサーとして活動を続けながら後進の指導も務める。第14回とくしま芸術文化奨励賞受賞。



[県内出身ダンサー]鏡 葉月、四宮 楓、白鳥 美穂、矢部 真衣 [賛助出演]鈴木里依香(クロアチア国立バレエ団プリンシパル)

県内出演者【24日】「Symphony C」池崎 日菜子、猪本 りつ、尾形 奏音、片岡 璃胡、幸田 宗一郎、幸田 結音、芝 潮音、清水 妃葵、須崎 絢斗、徳永 すみれ、林 千穂、福田 望佑、藤井 雪風、松本 一千乃、松本由愛、山中 萌、山中 梨楓、林 侑飛、「Echoes of Waltz」浅野 由芽、太田 勘三郎、清家 菜々、羽地 愛菜、坂東玲子、榎田 こころ、榎田 たから、「ボレロ」栗田 美佐、岡久 奈那、勝瀬 珀花、勝瀬 舞、北内 菜花、鈴江 明莉、田上 紀子、武市 優子、竹内 和子、玉谷 心鈴、坂東 はる、福富 結桜、藤崎 聡実、三木 和奏、山下 舞華

【25日】徳島洋舞家協会所属団体